

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

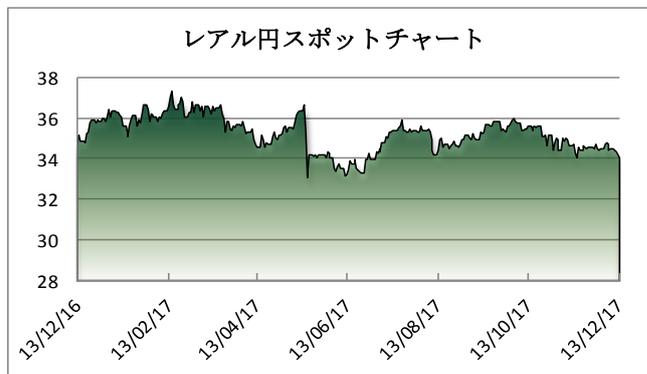
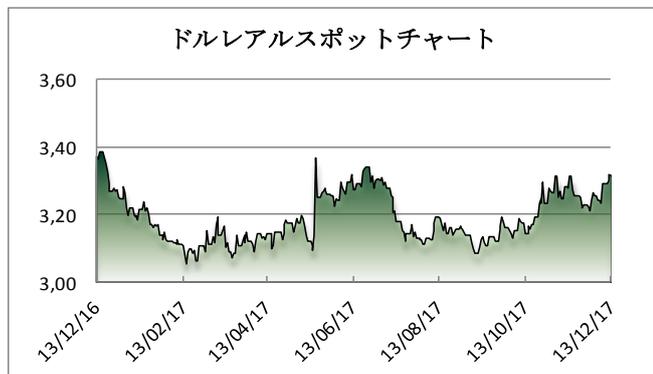
昨日のドルレアルスポット相場は、Lula元大統領に対する控訴審が来年1月24日に実施されると報じられたことや、PSDB(ブラジル社会民主党)が年金改革法案賛成の方針を示したことでレアル買いが優勢となり、一時3.28台後半までレアル高が進行。しかし、FOMCによる追加利上げの影響を受けるなど、引けにかけてはドル買いレアル売りが加速し、3.31台後半で取引を終えた。控訴審を担当するPorto Alegre連邦地方裁判所が来年1月に実施するとの回答を公式に示したことはマーケットにとってややサプライズであったが(従来は早くても来年3月の見通し)、仮に有罪が確定したとしても最高裁への上訴を含め、同元大統領はいかなる法的手段も取ることが可能であることから、大統領選への出馬を制限するものではないとの見方に変化は見られない。また、PSDBが年金法案への賛成を示したものの、反対した場合に懲罰が課される見込みはないことから(党議拘束ではない)、その実効性には疑問符がついている。

FOMCは昨日の会合で市場予想通り、FF金利誘導目標を0.25%引き上げ、1.25-1.50%とした。その後公表された声明文では、「雇用の伸びは堅調で、失業率は一段と低下した」と指摘。インフレ率については、目標である前年比2%を短期的に下回るが、中期的には目標近辺で「安定する」と予想している。

マーケットデータ

Indicator		Unit	12月12日	12月13日	前日比	1ヶ月前比	(年初末) 高値	(年初末) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,3194	3,3175	-0,06%	4,02%	3,0411	3,4085
	対円	JPY	34,34	34,00	-0,99%	-1,02%	37,45	32,57
	対ユーロ	BRL	3,8963	3,9213	0,64%	4,34%	3,2289	3,9287
円	対ドル	JPY	113,55	112,54	-0,89%	2,65%	107,32	118,60
	対ユーロ	JPY	133,32	133,09	-0,17%	3,06%	114,85	134,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	73.814	72.914	-1,22%	6,78%	78.024	59.371
CDS Brazil 5yrs		bps	166,10	165,21	-0,54%	-19,21%	281,62	160,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10,33	10,30	-0,29%	2,49%	11,77	9,62
DI Future Jan18 (金利先物)		%	6,89	6,90	0,09%	-15,75%	11,51	6,89
3 Months US Dollar Libor		%	1,5735	1,5735	0,00%	19,75%	1,5735	0,9987
CRB Index (国際商品指数)		Index	183,41	183,36	-0,03%	3,30%	196,36	166,48

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。